

## アネトールトリチオン 12.5mg 錠

溶出試験 本品 1 個をとり，試験液にラウリル硫酸ナトリウム溶液(30 1000) 900mL を用い，溶出試験法第 2 法により，毎分 100 回転で試験を行う．溶出試験開始 90 分後，溶出液 20mL 以上をとり，孔径 0.5 $\mu$ m 以下のメンブランフィルターでろ過する．初めのろ液 10mL を除き，次のろ液 10mL を正確に量り，試験液を加えて正確に 20mL とし，試料溶液とする．別にアネトールトリチオン標準品をシリカゲルを乾燥剤として 5 時間乾燥し，その約 0.017g を精密に量り，メタノールを加えて溶かし，正確に 50mL とする．この液 2mL を正確に量り，試験液を加えて正確に 100mL とし，標準溶液とする．試料溶液及び標準溶液につき，紫外可視吸光度測定法により試験を行い，波長 356nm における吸光度  $A_T$  及び  $A_S$  を測定する．

本品の 90 分間の溶出率が 70%以上のときは適合とする．

アネトールトリチオン ( $C_{10}H_8OS_3$ ) の表示量に対する溶出率 (%)

$$= W_S \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{1}{C} \times 72$$

$W_S$  : アネトールトリチオン標準品の量 (mg)

$C$  : 1 錠中のアネトールトリチオン ( $C_{10}H_8OS_3$ ) の表示量 (mg)

アネトールトリチオン標準品 日本薬局方外医薬品規格「アネトールトリチオン」.ただし，乾燥したものを定量するとき，アネトールトリチオン ( $C_{10}H_8OS_3$ ) 99.0%以上を含むもの．